

## 宮城県水産高等学校「進路懇談会」において

# 「内航海運に関する職業講座」を実施しました

東北運輸局では、日本内航海運組合総連合会及び東北内航船員対策連絡協議会と連携し、7月9日（月）宮城県水産高等学校で開催された進路懇談会において、「内航海運に関する職業講座」を実施しました。

海運会社5社や全日本海員組合、東北運輸局から出席した講師らから、各社の業務内容や保有船舶について、また、漁船船員の仕事や、船員を取り巻く現状など、現場の視点からの説明を行い、これから進路選択の時期を迎える高校生に、船員という職業への理解と進路意識を高めてもらうことを目的として実施したものです。

懇談会には、海洋系学科のほか調理系学科の生徒も数多く出席し、参加者の総数は昨年度の2倍近くとなりました。また講義中、講師からの「将来、船員になろうと考えている人」との問いかけに、多くの生徒の手があがり、同校生徒の船員という職業への関心の高さが伺われました。

船員の高齢化が顕著な内航海運においては、全国的に若年内航船員の確保が極めて重要な課題となっており、東北運輸局では、将来に向けた内航船員の安定的雇用を図るため、今後とも人材確保を支援する取り組みを推進していきます。

- 実施日：平成30年7月9日（月） 14：30～16：00  
実施場所：宮城県水産高等学校 視聴覚室（石巻市宇田川町1-24）  
対象者：2・3年生 86名（※昨年度は47名の参加）  
学科別内訳：航海系33名、機関系39名、調理系14名  
講師等：日本内航海運組合総連合会、東北内航船員対策連絡協議会、  
全日本海員組合東北地方支部、国土交通省東北運輸局 他 計12名



【講座中の様子】



【船員になろうと考えている生徒】



【質問する生徒】・【女子生徒も8名参加】



《問い合わせ先》

東北運輸局 海事振興部 船員労政課  
柳田・村林

☎022-791-7525